



近一だより

旭川市立近文第一小学校
令和4年度 第11号
令和5年1月27日発行

体力向上について

校長 鈴木 康 弘



昨年の年末「Sasuke (サスケ)」というテレビ番組を見ました。もう20年以上続いている人気番組で、今回が40回記念ということでした。簡単に内容を説明すると、制限時間内に様々な難所を跳んだり押したり上ったりしながらゴールを目指すゲームです。なんとなくスーパーマリオブラザーズのゲームを見ているようなカメラワークと臨場感に思わず見入ってしまいます。出場者の多くが普通のおじさん（もちろん若い人や女性もいます）で、結構「Sasuke」に命をかけています。しかも芸能界の参加者とも仲がよいのです。ステージをクリアして（あるいは失敗

して）涙を流しながら抱き合う芸能人と普通のおじさん。なかなか奇妙な風景ですが、それがまた感動的です。生き残りゲームにもかかわらず、会場にいるみんながチャレンジャーを応援し喜び合う姿は、他のスポーツではめったにお目にかかれませんが、それがまた感動的です。生き残りゲームにもかかわらず、会場にいるみんながチャレンジャーを応援し喜び合う姿は、他のスポーツではめったにお目にかかれませんが、それがまた感動的です。

いったいこの連帯感はどこから生まれるのでしょうか。私の経験上、大きなプロジェクトを任せられ、それを成功させたチームのメンバー内では強い連帯感が生まれるように思います。仕事仲間というよりもっと狭義な一例えば「戦友」のようなものです。この感覚に近いのかなと思うのです。同じ目標に向かって己の体力の限界に挑む人たちなのです。連帯感も生まれるってのもんです。一方、この番組はそんなきれいなところだけを見せるわけではありません。日々、クリアに向けて努力を続けるチャレンジャーの苦労の姿も見せてくれます。毎日の努力が今日の栄冠につながる、あるいは努力にもかかわらず無情にも失敗するのだと伝えてくれます。そこで我々は「やっぱりスポーツはいいなあ」と思うのです。

近年、子どもたちの体力が落ちてきていると聞きます。北海道は特にその傾向が顕著らしいです。5年生が対象の「全国体力テスト」においてもそれは変わりません。学校における体力向上の取組は喫緊の課題です。体づくりの活動を取り入れるとともに、一人一人目標をもつことで継続的な取組にしていきたいと考えています。目標を達成したときに、「やっぱりスポーツはいいなあ」と思えるような活動内容と目標設定が大切なのかなと思います。

昨年、「Sasuke」がオリンピック競技にエントリーされたというニュースを聞きました（正式に採用されたわけではありません）。今、基本的な体づくりをしっかりと行って、将来、Sasuke日本代表に選ばれる近一っ子が出ないかなあ、と夢見る今日この頃です。

小小交流・小中連携

残り30日ほどの登校で卒業となる6年生。そんな6年生の多くが知りたいのは中学校のこと。

そんな中、先日、東鷹栖中学校の先生2名を迎えて、お試し授業と中学校生活の説明をしてもらいました。中学校についてのイメージをこれまでよりもしっかりとてたようでした。

なお、中学校で共に学ぶ近文第二小の6年生も一緒だったので、静かに誕生日順に並ぶゲームをするなどの交流も行い、心の距離を縮めていました。



冬の避難訓練…いざというときの備え



24日に今年度2回目の避難訓練（冬）が行われました。

子どもたちは真剣な表情で避難場所へ移動し、整列をしていました。火事や地震はいつ起こるか分かりません。合い言葉の「おかしも」を忘れず、どんな場所や場面であっても、命を守る行動をとれるようにしてほしいと考えています。

アンケートへのご協力、ありがとうございました

12月に行った「近一小 学校生活アンケート」の結果をお知らせします。今後の学校改善に役立てていきます。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

※小数点以下で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

		◎	○	△	×
お子さんは毎日の授業等で自分の力を発揮して意欲的に学習している。	児童	48.0%	36.4%	14.6%	1.0%
	保護者	32.7%	50.5%	15.0%	1.9%
お子さんはしっかりと話を聞いている。	児童	60.1%	34.8%	4.0%	1.0%
	保護者	21.5%	53.3%	22.4%	2.8%
お子さんは自分の思いをわかりやすく伝えている。	児童	37.4%	35.4%	24.7%	2.5%
	保護者	12.1%	60.7%	23.4%	3.7%
お子さんは協力したり助け合ったりする良好な友だち関係を作っている。	児童	67.2%	22.2%	9.1%	1.5%
	保護者	46.7%	45.8%	6.5%	0.9%
お子さんはいろいろな行事や活動で自信をもって活動し、最後までやり遂げている。	児童	66.2%	26.8%	5.1%	2.0%
	保護者	54.2%	42.1%	3.7%	0.0%
お子さんは毎日楽しく登校している。	児童	57.6%	22.7%	11.6%	8.1%
	保護者	63.6%	29.9%	4.7%	1.9%
お子さんは学習用具や宿題を忘れずに登校している。	児童	31.3%	51.0%	14.1%	3.5%
	保護者	18.7%	54.2%	22.4%	4.7%
お子さんは自分から進んであいさつをしている。	児童	75.8%	16.7%	5.6%	2.0%
	保護者	22.6%	60.4%	16.0%	0.9%
お子さんは言葉遣いに気をつけて話している。	児童	43.9%	30.3%	19.2%	6.6%
	保護者	11.2%	57.0%	28.0%	3.7%
お子さんは家庭学習ガイドラインの時間を守って勉強ができています。 (1年-20分, 2年-30分, 3年-40分, 4年-50分, 5年-60分, 6年-70分)	児童	45.5%	26.3%	17.7%	10.6%
	保護者	27.4%	31.1%	25.5%	16.0%
お子さんは自分から進んで運動している。(お手伝いや遊びも含めて)	児童	56.6%	20.7%	13.1%	9.6%
	保護者	41.1%	29.9%	21.5%	7.5%
お子さんは意欲的に読書に取り組んでいる。	児童	42.9%	19.2%	21.7%	16.2%
	保護者	20.6%	27.1%	29.0%	23.4%



行事予定

1日(水)	朝会
3日(金)	スキー学習(2年)
6日(月)	委員会活動
7日(火)	スキー学習(5・6年)
8日(水)	新1年生入学説明会
13日(月)	クラブ
14日(火)	中学校入学説明会
15日(水)	スキー学習(3・4年)
16日(木)	児童集会
17日(金)	参観日(1・2年)
21日(火)	参観日(3・4年), 3年生PTA学年行事
24日(金)	参観日(5・6年), 5年生PTA学年行事
27日(月)	委員会活動

2月の生活目標
感謝の気持ちを
あらわそう

<時間割掲載のお知らせ>

○2月から各学年の時間割を学校のHPに掲載することとします。金曜日に学校を欠席した時や、保護者の方が出先で時間割を確認したいときなどに活用していただくためです。なお、個人情報観点から時間割側のみの掲載とします。また、特別支援学級の時間割は掲載いたしません。内容などでお気づきの点がありましたら学校までお知らせください。

<近一小 HP>



冬休みの工作(自由研究)

冬休みが短かったため、工作(自由研究)の取組は任意となりました。そんな中でも、何人かの子が力作を完成させ、廊下を飾っていました。写真は2年生の作品です。

